

## 第 5 期の活動報告と収支報告及び収支計画

( 2004 年 4 月 1 日から 2005 年 3 月 31 日まで )

### 1 . 活動報告

#### (1) 資格認定

会員の実務知識のレベル測定と向上の支援を狙いとした CFO 資格につきましては、社団法人金融財政事情研究会との共催にて、プロフェッショナル CFO 資格試験を 2005 年 1 月に実施致しました。このコースは、経済産業省が中小企業の CFO 育成を目的に開発した「地域金融人材育成システム」に準拠した国内上級コースとして、企業財務のさまざまな課題を解決できるレベルの人材育成を狙いとしたものであります。尚、CFO 資格試験の受験者数は前期比 34% 増の 1,283 人と順調な伸びをしております。

#### (2) 教育

会員に対する最新情報の提供の場と致しまして、当期は 15 回の CFO セミナーを開催しましたほか、日経ビジネスと共催の CFO カンファレンスを 7 月に、社団法人金融財政事情研究会と共催の CFO フォーラム・ジャパンを 12 月に開催致しました。また、情報誌「CFOFORUM」を当期も 4 回発行して会員に配布しております。

#### (3) 調査・研究

経営・財務分野のさまざまなベンチマーク情報を提供する目的で、上場企業 500 社の CFO を対象に実施しております「財務マネジメント・サーベイ」を 4 回実施致しましたほか、日本を代表する CFO 約 30 人で構成する「CFO ラウンドテーブル」を組織し、経営・財務についての諸問題を議論していくフレームワークを構築致しました。

#### (4) コミュニケーション

5 月に会員相互の交流やさまざまな財務プロフェッショナルとの交流の場として「CFO Exchange 2004」を開催致しました。

#### (5) 受託事業

経済産業省が策定した「経理・財務サービス・スキルスタンダード」の普及促進事業として、「経理・財務スキル検定プログラム開発プロジェクト」を経済産業省より受託致しました。

#### (6) 会員数

個人会員の新規入会者数 537 人、法人会員の新規入会社数 39 社で、期末の会員数は個人会員が前期比 32% 増の 2,079 人、法人会員が前期比 108% 増の 75 社となりました。

### 2 . 収支報告及び収支計画

当期は、経済産業省からの受託事業が受託当初より約 3 百万円の赤字を余儀なくされたことより全体で 2,435,436 円の赤字収支となりました。収支報告は別紙の通りです。また、今期は個人会員新規入会者数 961 人、法人新規入会社数 50 社を予定しており、収益 96,018,779 円、費用 87,633,199 円、当期損益 8,385,580 円を計画しております。

以 上